



町田市立町田第三中学校
三中 News
第9号

令和6年 9月10日 発行

町田市本町田1853番地
電話 042(722)6095
FAX 042(721)4386
ホームページもご覧ください。
<http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida3/>
「町田第三中学校」で検索

9月9日(月) 生徒会朝礼

【前期最後の生徒会朝礼】

9月9日(月)、2024年度前期最後の生徒会朝礼が行われました。壇上に立った役員・委員長の皆さんからは、定例の活動報告に加え、後期への引継事項や退任にあたっての報告などが行われました。3学年会委員長、常任委員会委員長は全員3年生。2期に渡って務めた委員長もいれば、初めて引き受けた委員長もいました。共通して口にしていたのは、「多く学ぶことがあった」「よい経験となった」という言葉。朝礼後、その場に残っていた委員長さんたちに「学んだこと」や「経験」とは、具体的にどんなことだったのかについて聞いてみました。

皆の前に出て話すことが多かったため、上がらずに話すことができるようになった。自信をもって話すことができるようになった。よりよい委員会を目指すために責任をもってやり遂げる大切さを学んだ、などが3年生と思われる回答が返ってきました。どんなに立派な意見でも相手に伝わらなくてははいけません。相手に伝えるには、話すスピード、声の大きさやトーン、場面に応じた言葉の選択などを工夫する必要があります。また、聞く側もそれを真剣に静かに聞く必要がありますが、何を話しているのかわからない小さな声であったり、速過ぎたりする話し方ではなかなか聞き取ることができません。引退する委員長さんたちも、幾度も失敗を重ねて今日を迎えたのでしょう。とても聞き取りやすく、しっかりと伝わる話し方の人が多かったと思います。台風や首都直下型地震などの自然災害時には、停電して放送設備が使えないことも想定されます。ぜひそういう場面においても、しっかりと周りの人たちに大切な内容を伝えられるとよいですね。

課題と解決策を報告するというパターンもすっかり定着しています。その中でも課題が見られないから「現状維持」という解決策の提案も引継ぎの時期になると特に多くなってきているような気がします。

委員会活動として「現状維持」していくことについては、二つ考えられると思います。例えば交番などに掲げられているような管轄内における交通事故件数0というような現状維持。これは、交通事故0が最良の状態なのですから、それを継続していくことが非常に重要です。そして、それらは決して「現状維持＝何もしなくてよい」というわけではありません。信号や横断歩道の設置などの環境整備、子供から大人、特に自動車運転免許をもつ人たちへの意識啓発活動の繰り返し。継続には多大な努力が要されます。そしてもう一つが美化委員のような、一定の仕事が決まっていながら、さらによりよい状態を作っていく現状維持。「0」が最高の状態ではなく、例えば「学校がきれいだと思うか」という問いに対して「そう思う100%」が最高の状態であるような現状維持です。放送委員がお昼の放送を忘れずに行う、これも委員の仕事を果たしたことにほやほやしますが、その内容を多くの人が「聞く価値があった」と感じたかどうか、生活委員があいさつ運動を行ったときに校内で交わされているあいさつを、「気持ち良い」と感じたかどうか、など、その達成度に評価が伴う現状維持があるかだと思います。後者のような満足度が問われる活動は、委員会活動だけでなく、至るところにいっぱいあります。

自分が当番の日に忘れずその場に行く。これはスタートラインに立つに過ぎません。その活動を通してどのレベルまで高めたいか。黒板係が授業の板書を消すときに、どの程度まで消すのか。また、黒板消しやチョーククレールをどの程度まで美しく保つのか。その仕事のやり方一つで、次の授業の雰囲気が変わってくるかもしれません。委員会や係の仕事をするときに、ぜひ高い次元での「現状維持」を目指してほしいと思います。今日の生徒会朝礼で退任の弁を述べた委員長さんたちも、中央委員会や常任委員会で業務を進めていくとき、先代の委員長さんから引き継いだときには、司会進行や朝礼での報告一つ、満足にできなかったかもしれません。しかし、今日の朝礼で皆が自信をもって報告とあいさつを行ったように、「誇れる上級生」の姿を見せてくれたと思います。ぜひ、「学ぶ下級生」たちも、2024年度後期を、次元の高い「現状維持」ができるよう、努力を積み重ねていってくれば、と願っています。

【5つの大切】

生活指導主任の小川先生からは、「自分」「相手」「時間」「もの」「礼儀」という5つの大切についての

お話がありました。「時間」や「もの」を大切にするような精神は、きまりや校則を守る、ということの象徴であり、それらは、「相手を大切にする」というところに集約されるのではないか、というお話でしたね。

三中「5つの大切」

- 1、「時間」を大切にしよう。
- 2、「もの」を大切にしよう。
- 3、「自分」を大切にしよう。
- 4、「相手」を大切にしよう。
- 5、「礼儀」を大切にしよう。

You Tubeなどでは、海外の方が日本を訪れてゴミが落ちていない日本の美しさや、静寂が支配している公共交通機関のマナーなどを絶賛するVlogなどをいくつも目に見ることができます。一方、格闘家などが正体を隠してゴミを捨てた人を注意するものの、相手の正体が分からないうちには悪態をつけてゴミを捨おうとしないが、正体が分かりかけてくると、慌ててゴミを捨う、というような番組もあります。

相手が自分よりも強いときのみルールやマナーを守る、というのは情けない気がしますが、日本ではそういう人が圧倒的に少なく、人が見ていなくてもゴミを捨てないということが習慣化しているため、三中の中でも外でもゴミが転がっていない。つまり、「相手を大切にする」精神が守られているのだと思われます。時間や頭髪のルールなどを守る、というのも「相手を大切にする」つまり、相手を不快にさせない精神の表れです。このような精神を「利己主義」に対して「利他主義」と表現することもあります。「相手を大切にする」ばかりでは「個性」が育たない、などという意見もなくはないですが、単にそういうことが得意な人が多い、というだけで、世界レベルの「個性」や芸術表現をもち評価されている日本人は、人口の比率からも決して少なくないように思われます。むしろ、利他主義がじっくりと個性を磨いていくことも多いのかもしれないですね。

11月には2年生が移動教室に、1月には1年生がスキー移動教室に出かけます。2年生は公共交通機関や観光地で、1年生はバス内や宿泊するホテルで、「さすが三中生ですね」と言ってもらえるようなルールやマナーを期待しています。

◎9月2日（月）表彰されました

9月2日（月）、夏休み中に行われた大会で活躍した部活動が表彰されました。硬式テニス部の女子シングルス選手は、都大会に出場します。頑張ってください！

- ・吹奏楽部：東京都中学生吹奏楽コンクール B組 銀賞
- ・卓球部：令和6年度 第7ブロック町田地区中学校卓球1年生大会 男子シングルス部の部 3位
- ・硬式テニス部：令和6年度 第7ブロック新人テニス大会（個人の部）

女子シングルス部の部 ベスト8 都大会出場認定証

◎コロナや風邪が流行しています

新学期早々、高熱を発したり、頭痛が止まらなかつたりして医療機関を受診したところ、コロナの診断を受ける事例が起きています。また、マイコプラズマ肺炎の診断が出た事例もあります。土日などに一緒に遊んで感染してしまったケースもあるようです。暑さでエアコンを付けっぱなしにして換気をしないと、どうしても感染のリスクが高くなります。うがい・手洗い・換気に加え、感染者数が増加傾向にあるクラスでは、マスクを着用するなどしてください。また、熱があるのに登校して、結局早退するケースも見られます。体調がすぐれないときは決して無理をせず、休みをとってください。

◎給食配膳室の工事が終わりました

次年度から開始される全員学校給食の準備のため、各階に配膳室が設けられました。これにより、2階の特別支援室や3階のPTA室・学習室などの引っ越しや割当変更が行われました。PTA室の引っ越しに当たっては保護者の方にもご協力を賜りました。また、物品の移動に当たっても、サッカー部やバスケットボール部の生徒の皆さんに協力してもらいました。市内の中学校では、二学期から、また三学期から順次数校ずつ給食が開始されています。食物アレルギーのある生徒はアレルギー対応をどうするかについて、12月に栄養士・養護教諭らと面接・相談をしてみたいので、よろしくお願いします。